

令和6年度第1回大阪府立体育会館等指定管理者評価委員会 概要

日 時：令和6年8月22日（木）15時30分～16時30分

場 所：大阪府庁別館6階 教育委員会議室

出席委員：美藤委員長、吉住委員、中村委員、平尾委員、槇山委員

1 報告事項

(1) 令和5年度電気・ガス代の上昇への対応について

事務局：令和5年度電気・ガス代の上昇への対応について説明

委員長：只今、事務局から説明のありました報告事項（1）について、何かございましたらご発言をお願いします。

委 員：異議なし。

(2) 各施設の決算状況、令和5年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針について

事務局：各施設の決算状況、令和5年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針について説明

委員長：只今、事務局から説明のありました報告事項（2）について、何かございましたらご発言をお願いします。

委 員：臨海 SC の決算状況について、その他収入が大きくなっている理由について教えてほしい。

事務局：こちらは主に電気代の補助金になります。

委 員：世間の人件費高騰が目立つ中で、直近2期における臨海 SC と体育会館の人件費が削減している理由について教えてほしい。

事務局：体育会館につきましては、人員の見直しを行うことで、人件費を抑えております。臨海 SC においては、確認できておりませんので、確認でき次第報告いたします。

委員長：分かりました、臨海 SC に関しましては後日で構いませんので、報告願います。

事務局：かしこまりました。

委員長：まだコロナ前の水準には戻っていない現状ではあるが、今後の利用者増について確認しつつ、令和6年度の決算の改善について注視し続けていくということによろしいか。

事務局：はい。

2 審議事項

(1) 評価方法について

(2) 評価基準（評価項目）について

(3) 今後のスケジュールについて

事務局：今後のスケジュールについて説明

（評価方法等について昨年度から変更なしのため、説明を割愛）

委員長：議題1（評価方法）、議題2（評価基準）、議題3（今後のスケジュール）については、原案どおりでよいか。

委 員：異議なし。

(4) 施設利用者へのアンケートについて

事務局：今年度実施するアンケート及び昨年度の住民サービスの向上（効果）を確認する項目のアンケート結果について説明

委員：第三者から指摘のあった項目の追加について、共通項目には記載がないので、あくまでお願いベースとなっている。今となっては、共通項目に入れてもいいのではないかと思うがいかがか。また、現在アンケートを行っていない漕艇センターについては、今後どのような意向であるのか。

事務局：1つ目の質問については、共通項目に入れさせていただくこととします。

2つ目の質問について、漕艇センターについては利用者層が例年固まってしまうことから他の施設と同様にアンケートを行うのはどうかと考えている。

委員：そういった点でアンケートを実施しなくても良いかという点は少し考え直さないといけないかもしれない。委員としても、施設を評価する上で、アンケートも重要な手掛かりとなる中で、アンケートがない漕艇センターの判断材料が少ないと感じた。

事務局：漕艇センターの指定管理者とアンケート実施について協議、検討して参ります。

委員：資料47ページの体育会館のアンケートについて、Q7にて教室参加は52人となっているが、Q9の教室参加者のみの回答者が52人を大幅に上回っている。回答なしの利用者もQ9だけ多いので、正確な結果が反映されるように質問を変えた方がいいと思います。

事務局：本アンケートの集計方法について、改めて指定管理者へ確認いたします。また、Q9にかかるアンケートの仕様も再検討して参ります。

委員：臨海SCのアンケートについて、自由記載で利用者からのリクエストが多い。このような客観的な意見は臨海のアンケートの声に対する対応については考えていけない。また、アンケートの実施方法については、対応の助言等を行ったほうがいいかもしれない。今の時代は携帯機器でもできるので、QRコード等を用いた携帯機器での実施を考えてもいいかもしれない。いつでも回答できるような形で実施した方が回収率も上がり、利用者の生の声を聞くこともできると思われる。

事務局：今後の参考とさせていただきます。

3 その他

委員長：その他に各委員からご意見やご質問等はございませんか。

委員：特になし